

## 「違法薬物に注意」 防止ポスター発売



「社員教育のツールとして活用して欲しい」と作本副理事長

OCHIS

【大阪】ヘルスケアネットワーク(OCHIS)は、健康管理の事故防止

「違法薬物の注意喚起」ポスターシリーズ第10弾の販売を開始した。

故が全国で多発していることを踏まえ、今回は違法薬物の危険性に焦点を当てた。「試すのですか？その薬物 あなたの身体と人生で!」と表示。違法薬物が体に与える影響や使用している人の特徴などを説明するとともに、社内での違法薬物防止の取り組みとして、「採用時面談での確認」「定期的なコミュニケーションを図る」「担当車両及び各自の固有スペースのチェックや持ち物検査」

などを記載した。2010年に「健康管理で事故防止ポスター」の販売をスタート。飲酒後、体からアルコールが抜けるまでの目安となる時間を紹介した「残酒対策」を第1弾に、「睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策」「腰痛対策」といった項目を取り上げてきた。

3弾の「腰痛対策」を活用し、労働災害の被害を70%減らすことができた事業者もいると言う。作本貞子副理事長は「危険ドラッグばかりが報道されているものの、依然として大麻や覚せい剤の使用も多い。職業ドライバーが起こした違法薬物による事故事例や社内で行える対策法も掲載しているのです。社員教育のツールとして活用して欲しい」と話している。(上田理子)